

今回のテーマ
子どもの交通事故防止

第5回 たっけー☆☆の交通安全教室

～夏休み目前 交通安全意識の再チェック!～
小学生の交通事故が多いのが歩行中の事故です。特に多いのが…



小学3年生以降は自転車の事故が多くなります。中学1年生で増加し、高校1年生でさらに増加します。

横断中!

とびだし!

です。

交通事故は、新しい生活に慣れたときや、気がゆるんだときに起きます。定期的に、家族、友達などと交通事故にあわないように、交通安全について話し合いをしましょう。

- ① ポイント① 道路を横断するときは、とびださない。横断歩道や歩道橋がある所で横断する。
- ② ポイント② 横断歩道を通る場合でも右左の確認をする。青信号でも必ず確認する。
- ③ ポイント③ 子どもに指導するときは、どういう危険があるかを具体的に教える。
- ④ ポイント④ 大人は子どものお手本になるように交通ルールを守る(歩行、自転車・車の運転)。
子どもは大人をよく見ています。自分は大丈夫だからという気持ちは改めましょう。



福生市防災食育センター

7月1日開設!!

》福東地区に防災食育センターを開設します》

災害時対応施設としての機能

施設住所:福生市熊川1606番地1

- ① 応急給食機能 災害発生時、避難者に対しておにぎりと温かい汁物を提供します。
- ② 避難所機能 救護用テントや簡易トイレを設置し避難者の受け入れを行います。
また、帰宅困難者の一時滞在場所になります。
- ③ 抛点機能 支援物資や応援部隊を受け入れます。
- ④ その他 避難所生活に役立つ様々な防災用備品を備蓄します。



平常時はどうなにをするのかな?



平常時は、市内小中学校の学校給食の提供を行います。(9月1日稼動開始)
また、食育に関する見学施設として、調理場の見学やパネル展示等により、「食生活」や「食文化」に関する情報発信を行います。

問合せ先 福生市 総務部 安全安心まちづくり課 電話042-551-1638(防災係)/042-551-1691(地域安全係)

ふっさ 安全安心まちづくりだより

あんまち!!

第5号

平成29年
6月25日

発行 福生市
安全安心まちづくり課

交通安全の原動力

福生市交通安全推進委員会が
30周年を迎えます

主な活動実績

- 4月 春の全国交通安全運動に伴う街頭指導・広報、放置自転車クリーンキャンペーン
- 5月 ふっさ輝きフェスティバルでの自転車教室・交通警備
- 6月 ほたる祭り交通警備
- 7月 祭礼交通警備
- 8月 福生七夕まつり交通警備
- 9月 秋の全国交通安全運動に伴う街頭指導・広報、交通安全講習会
- 10月 福祉まつり・福生ふれあいフェスティバル交通警備
- 11月 インターナショナルフェア交通警備
- 12月 TOKYO交通安全キャンペーンに伴う街頭指導、歳末特別交通警備
- 1月 新年街頭指導出動式
- 3月 交通安全講習会、ふっさ桜まつり交通警備



30周年を迎えるにあたって

福生市交通安全推進委員会 会長 秋山充典



昭和63年4月に福生市交通安全推進委員会が設置されてから来年で30周年を迎えます。設置当時は、春、秋の全国交通安全運動や祭礼、福生七夕まつりの交通警備が主な活動でしたが、現在ではその活動も多岐にわたり、交通事故の減少に向け地域に密着した活動を展開しています。平成28年度は全会員(98名)の出動回数が延べ3000回を超えていました。

これからも、市内から交通事故を1件でも減らすためさまざまな交通安全対策に取り組んでいく所存ですので、市民の皆様の御理解、御協力をお願いいたします。